

各位

鉄道線「八幡」駅の耐震補強ならびにバリアフリー設備整備工事の（一部）完了について

遠州鉄道株式会社（本社：浜松市中区旭町、社長：丸山晃司）では、2021年度より浜松市と協業で「八幡」駅の耐震補強ならびにバリアフリー設備整備工事を行っております。今般、弊社にて担当いたしました耐震補強と駅コンコース階からホーム階までのバリアフリー化が完了を迎えることとなりましたのでお知らせいたします。

なお、地上からコンコース階までのバリアフリー化については、引き続き浜松市が工事を進め2023年度内の完成を目指しているとのことです。

下記が詳細となります。

記

1. 耐震補強について

弊社鉄道線は、運行区間の約1/3が高架化されておりますが、そのうちの第1期高架区間（「新浜松」～「助信」）全96基の橋脚に対し、大規模地震に備える耐震補強工事を進めております。2022年度においては、「八幡」駅に係る橋脚5基の工事が終了し、計73基の橋脚に対する耐震補強が完了となります。

今後も引き続き耐震補強工事を実施し、運行ならびに周辺地域の安全確保に努めてまいります。

2. バリアフリー化について

今般の工事においては、主に以下の項目について改修、バリアフリー化を実現いたしました。

- ◆コンコース階からホーム階へのエレベーター設置：2月1日供用開始
- ◆コンコース階にバリアフリースイレを設置：2022年12月1日より供用開始済
- ◆券売機設置部壁面を車椅子対応の形状に改修：2月初旬工事完了予定
- ◆列車乗降口の段差解消のためホーム嵩上げ：1月11日工事完了
- ◆利用旅客の安全性向上のため転落防止柵を新設：1月31日設置完了
- ◆コンコース階の通路スペースを拡幅：2月下旬工事完了予定



3. お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせ

遠州鉄道株式会社鉄道営業所

以上